



# 沢地小だより

第6号 令和5年9月29日



## 令和5年度全国学力・学習状況調査の結果について



秋空高く、朝夕は秋の気配を感じる季節になりました。保護者、地域の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、今年度も4月18日に小学6年生と中学3年生を対象として、全国学力・学習状況調査が実施され、本校6年生も調査を受けました。調査結果の概要と傾向、今後の取組についてお伝えいたします。

### 1 全体的な結果

国語は国・県の正答率より下回り、算数は国・県の正答率とほぼ同じという傾向となりました。

### 2 国語の結果からの傾向と今後の取組について

良い点と課題	<p>◎良い点 ●課題</p> <p>◎漢字を文の中で正しく使う等、基礎的な知識が身につけている。</p> <p>◎目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約することができている。</p> <p>●文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることに課題がある。</p> <p>●日常よく使われる敬語の理解に課題がある。</p>
今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書く力や読む力を身につけるため、キーワードを使う、自分でまとめる等の段階を取り入れ、文章にまとめる活動を行う。</li> <li>・教科書の教材を全体でじっくり考えるだけでなく、自分の力で読み取り、必要な資料を使って自分の考えを書く学習場面を意図的に設定する。</li> <li>・文章量の多い本とふれ合う機会をつくる等、読書の質を高める。</li> </ul>

### 3 算数の結果からの傾向と今後の取組について

良い点と課題	<p>◎良い点 ●課題</p> <p>◎変化と関係の領域で伴って変わる二つの数量について、表から変化の特徴を読み取り、表の中の知りたい数を求めることができている。</p> <p>◎数と計算の領域で基本的な計算をしたり、法則を用いたりすることができている。</p> <p>●図形の領域で、高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述することに課題がある。</p>
今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既習事項を生かして考える学習過程をより意識して実践する。</li> <li>・「考えたい」と感じる課題提示をし、自分の考えを式や図、文章で表現する時間を大切にする。</li> <li>・ペアやグループで問題に取り組み、対話をしながら答えを導き出す学習場面を設定する。</li> <li>・決まった時間内で、集中して課題解決する学習活動を積み重ねる。</li> </ul>

#### 4 児童質問紙の結果から

全体的に前向きな回答が多く、特に下記の質問では、国や県に比べてかなり高く、ほとんどの子供が肯定的な回答をしています。これからも子供たちが楽しみながら協力し合い、互いに高め合っていける教育活動を工夫していきたいと考えています。そして一人一人が、自己肯定感、自己有用感をより高めていけるよう、良さを認め、寄り添う指導を続けていきます。新しい時代に生きる子供たちが、夢に向かって生き生きと成長し、力を発揮できることを願っています。

- ◎自分にはよいところがあると思いますか。
- ◎先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。
- ◎学校に行くのが楽しいと思いますか。
- ◎自分と違う意見について考えるのが楽しいと思いますか。
- ◎友達関係に満足していますか。
- ◎人が困っているときは、進んで助けていますか。
- ◎いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。
- ◎将来の夢や目標を持っていますか。
- ◎人の役に立つ人間になりたいと思いますか。
- ◎学級の友達との間で話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、広げたりできていますか。
- ◎あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか。



質問紙から見えた課題として「新聞を読んでいますか」の質問に対して、国や県の傾向もかなり低く、本校の子供はさらに低いという結果となりました。情報収集の方法が多様化していますが、新聞から得られる重要な情報も多いため、今後も図書室等で新聞に親しむコーナーを設ける等、働きかけを継続していきたいと思っています。

「国語」「算数」「質問紙」における結果は、全体的な傾向であり、私達は、子供たち一人一人に、目を向けながら、良い点を伸ばし、課題を改善していけるよう、指導して参ります。6年生には、学期末に一人一人と面談しながら個人票を配布しますので、お子様の生活と学習について、御家族で振り返る機会にさせていただけたら幸いです。